

## 編集後記

毎月の発行を支えるのは結構大変なものです。委員長を始め、編集委員の方々は頑張ってより良い会誌をめざしています。学会の事務局の方は少数精鋭で頑張ってらっしゃいます。財政的にもいろいろとご苦労があります。会誌の広告収入がもう少し入ると楽なので、いろいろと知恵を出し合い広告数を増やす努力をしています。しかし、読者からの資料請求の数が低いと、スポンサーが付いてくれません。会誌の内容は私たちが充実しますので、会員の方々は資料請求でご協力をお願いします。それから、資料請求の際は、広告代理店を通してお願いします。この代理店を通さないと数に入らないようです。

私は昨年7月から2年間、編集委員をさせていただくことになりました。まだ、要領もわからないのに、就任2ヶ月目に、さっそく、「解説」の記事を担当することになりました。依頼した原稿が期限までに集まらずで、皆さんにご迷惑をおかけしています。

自己紹介ですが、家では子ども向けのテレビ番組を子どもと一緒に観ています。ところで、皆さん、仮面ライダーはご存知でしょうか。私が子どもの頃からシリーズが始まって、いまだに続いています。(私の子どもたちは、別番組のデカレンジャーはとても好きです。それはともかく。)555と書いて「ファイズ」が、今年の1月まで放送されていました。歴代の仮面ライダーはライダーキックと呼ばれる足蹴りが必殺技ですが、それぞれ個性があります。ファイズはライダーキックをする前に、空中で体を静止させ、足の先からレーザー光線を発射し、さらに円錐状のものを敵に突き刺し、キックします。(公式ウェブサイトは、[http://www.tv-asahi.co.jp/555/011\\_download/index.html](http://www.tv-asahi.co.jp/555/011_download/index.html)にあります。)私はこれを見て、レーザー核融合の高速点火からヒントを得たに違いないと思います。番組も終わってしまったので、真実はわからないのが残念です。

(安藤利得)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	山中 龍彦	藤原 正巳	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	井岡 茂 (財務委員長)	榎戸 武揚	岡野 邦彦	二宮 博正 (広告委員長)		
	西原 功修	田辺 哲朗 (編集委員長)	永見 正幸 (プログラム委員長)			
	松岡 啓介 (企画委員長)	堀岡 一彦	吉田 善章			
	長 照二 (出版委員長)	松井 秀樹 (広報委員長)				
	佐藤浩之助	際本 泰士				
監 事	天岸 祥光	長谷川 満				

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田辺哲朗 (名大)

エディター 関子秀樹 (九大)、関 昌弘 (原研)、田中雅慶 (核融合研)、西村博明 (阪大)、福山 淳 (京大)、藤山 寛 (長崎大)  
 編集委員 相澤正満 (日大量科研)、安藤利得 (金沢大理)、井深真治 (東工大院理)、入江 克 (早大理工)、遠藤琢磨 (広大院工)、  
 粕谷俊郎 (同志社大工)、金子俊郎 (東北大院工)、佐藤邦弘 (姫路工大)、澤田圭司 (信大工)、清水勝宏 (原研那珂)、  
 下妻 隆 (核融合研)、上瀧恵里子 (九大応力研)、白神宏之 (阪大レーザー研)、杉本敏司 (阪大院工)、鈴木千尋 (核融合研)、  
 高木浩一 (岩手大工)、立松芳典 (筑波大プラズマ)、田中 仁 (京大院エネ科)、力石浩孝 (核融合研)、  
 内藤裕志 (山口大工)、波多江仰紀 (原研那珂)、松川 誠 (原研那珂)、松本和憲 (富山県大工)、村上定義 (京大院工)、  
 森下和功 (京大エネ理工研)、八木康之 (産総研)、山崎誠一郎 (川崎重工)、湯上 登 (宇都宮大院工)、渡邊清政 (核融合研)、  
 渡邊智彦 (核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第80巻第5号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階  
 社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会  
 Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
 E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: <http://jspf.nifs.ac.jp/>

印刷 株式会社荒川印刷  
 2004年(平成16年)5月25日  
 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

**編集委員会開催日について** 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。